

屋内フローリング用水性仕上げ剤

「Bona Traffic」

施工マニュアル



目次

---

1. 施工及び使用上の注意	.....	P1
2. 作業前の準備と作業の流れ	.....	P1
3. Bona Traffic塗布作業	.....	P3
お問い合わせ先	.....	P5

## 1

### 施工及び使用上の注意

「Bonaトラフィック」の塗布作業は、下記の条件で行ってください。

#### ① 作業環境

塗布作業中及び乾燥中は、床表面温度及び塗料の温度が13℃以下にならないよう注意してください。ほこりやゴミが舞い落ちてこないよう、塗布作業及び乾燥中の空調は、出来るだけ止めて作業してください。また、窓を開けての換気は行わないでください。

#### ② 推奨ツール

「Bona ローラー」または「Bona アプリケーター」を使用して塗布してください。塗りだまりやかすれには注意して、均一に塗布してください。

#### ③ 保管・運搬上の注意

湿気の少ない冷暗所で保管してください。5℃以下または25℃以上にならないよう注意してください。塗料が冷たいと、粘度が増し、必要以上に厚く塗布する場合があります。また、塗料が熱すぎると発泡の原因になります。

製造後、1年以内に使用してください。1年を過ぎても塗膜性能に影響はありませんが、時間の経過とともに消泡性能が落ちてきます。また、開封後はしっかりとキャップを閉めて密封し、出来るだけ早く使用してください。

#### ④ その他の安全上の注意

通常使用条件下では、危険性はありません。肌や目に付着しないよう注意してください。万が一目に入った場合は、すぐに大量の流水で15分以上洗い、刺激が残っている場合は医師の診察を受けてください。絶対に飲まないでください。

その他安全上の注意事項は、製品安全データシートを参照してください。

VOC含有量：「Bonaトラフィック」90g以下/リットル

EU制限値(1液型塗料)：140g以下/リットル

## 2

### 作業前の準備と作業の流れ

「Bonaトラフィック」は、屋内フローリング専用の仕上げ剤です。状況に応じて、塗布前には以下の作業が必要となります。

### 未塗装フローリングの場合

1. 研磨作業	サンダー掛け (#36→#60→#100)	標準的な工法として、3回研磨を行います。 (粗掛→中掛→仕上掛) 詳細は別途サンディング施工マニュアル参照
2. 仕上げ研磨	ポリッシャー#100	サンダー掛けの仕上げ番手と同じ番手のメッシュをポリッシャーに装着し、フローア面をポリッシャー掛けした後、電気掃除機で研磨粉を取り除いてください。
3. プライマー	Bona プライムインテンス × 1～2回	プライマーの選定については、Bona 製品用途別使用法を参照してください。プライマーの使用法については、各製品カタログを参照してください。 着色作業が必要な場合は、プライマー塗布前に行います。別途「Bona クリエイト」作業マニュアルを参照してください。
4. ポリッシャー 研磨	ポリッシャー#150	「Bona 研磨システム」推奨
5. 仕上剤塗布	Bona トラフィック × 2～3回	プライマーと合わせて合計3回以上塗布してください。 Bona トラフィックは2回以上塗布してください。

### 塗装済みフローリング

1. 事前確認	密着テスト*	事前に既存塗膜と Bona トラフィックとが密着することを確認してください。
2. 洗浄作業	Bona プレップ洗浄	使用法については「Bona プレップ」カタログを参照
3. ポリッシャー 研磨	ポリッシャー#150	「Bona 研磨システム」推奨
4. 仕上剤塗布	Bona トラフィック × 1～2回	

#### \* 密着テスト

1. 「Bona プレップ」で対象範囲を拭き上げてください。
2. #180～#320 の目の細かいサンドペーパーで軽く擦ってください。
3. 「Bona トラフィック」を塗布します。
4. 塗布後3日～1週間経過した後、コインでやさしく表面を擦ってください。
5. フィルム状に剥がれてこなければ、密着性に問題はありません。

### ポリッシャー研磨作業

フロア表面を丁寧に研磨し、チリやホコリ、汚れ、研磨粉、オイル、ワックスなどを取り除いて乾燥した状態にしてください。ポリッシャーを使用して「Bona 研磨システム」で研磨してください。#120 よりも目の細かいメッシュ・スクリーンでも代用できますが、より良い仕上がり面を得るためには、

「Bona 研磨システム」をお使いください。

※「Bona 研磨システム」＝「Bona スクラッドパッド」と「Bona スクラッドウイング」の組み合わせ

3

### Bona トラフィック塗布作業



#### 準備するもの

- ・「Bona ローラー」または「Bona アプリケーター」
- ・刷毛またはスムーサー



#### 1. Bona トラフィックの準備

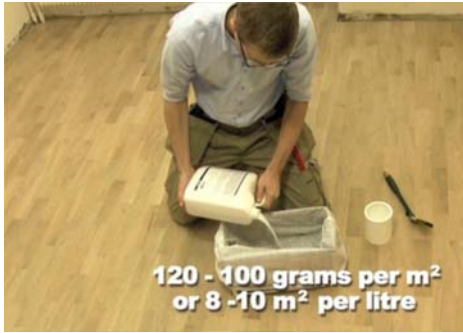
まず容器をよく振ってください。「Bona トラフィック」には、「シルクマット」、「IP(=つや消し)」と2種類あります。塗布前の攪拌が不足すると均一な光沢が得られない場合がありますので、30秒を目安によく容器を振ってからお使いください。



#### 2. 「Bona トラフィック硬化剤」投入

「Bona トラフィック」のキャップを開け、同梱されている「Bona トラフィック硬化剤」を投入しキャップを閉めてから、「Bona トラフィック」をよく振って攪拌します。(約60秒間)  
**※硬化剤を混ぜ合わせてからのポットライフは5時間です。5時間以内に使い切ってください。**

5分ほど置いて泡が消えるのを待ってからお使いください。



### **3. 塗布作業の準備**

「Bona ローラー」で塗布する場合、まず必要量を容器に小分けします。「Bona アプリケーター」で塗布する場合は、「T-Bar 取り扱い説明書」を参照してください。

Bonaトラフィック塗布量： 1回塗りあたり 8～10m<sup>2</sup>/リットル（100～120g/m<sup>2</sup>）

Bonaトラフィック乾燥時間： 3～4時間 @20°C/60%R.H.



### **4. 際部の塗布**

際部は刷毛またはスモージーを使用して、塗布してください。最初に際部だけを全部塗装してしまうと、表面が乾燥してしまいオーバーラッピングマーク発生の原因となりますので、「Bona ローラー」塗布作業の進み具合を見ながら、平行して塗布するよう注意してください。



### **5. フロアの塗布**

広い面積の部分は、「Bona ローラー」を使用して塗布します。ローラーを板目と直角方向に動かし、左右に「Bonaトラフィック」を塗り広げます。



## **6. 仕上げ**

板目に沿ってローラーを前後に動かし塗りムラ、かすれなど出ないように注意しながら格子状に塗布します。

## **7. 塗り重ね**

塗り重ねが必要な場合は、3時間待ち完全に乾燥したことを確認してから、ポリッシャー研磨を行った後フロアを清掃し、塗布してください。また、1日に2回以上塗布しないでください。

## **8. 乾燥及び硬化**

作業が終了したら、塗布後8時間は歩行禁止にしてください。3日経過してから使用し始めてください。塗料の完全硬化には1週間必要ですので、その間は洗剤を使用しないでください。また、フロアにカーペットなどの敷物を使用する場合も、1週間経過してから敷いてください。

## **9. 道具の洗浄**

使用した道具は、水で洗浄してください。用具に付着した「Bona トラフィック」が乾燥してしまった場合は、アセトンを使用して取り除いてください。

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-52-4069

Eメール info@bona-jp.com

本社: 〒939-1701 富山県南砺市遊部151-3 TEL:0763-55-6940 FAX:0763-52-4038

首都圏営業所: 〒224-0063 横浜市都筑区長坂 1-34 TEL:045-507-8681 FAX:045-507-8682